

# 北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2018.02.No246

2月号

## 目次

平成29年 東西アスファルト事業協同組合からの助成金による事業の実施	1
全国大会報告	3
青年・女性の窓 [No.85 HOKKAIDO 建築士会 女性委員会]	6
Coffee Break	7
information	8

URL <http://www.h-ab.com/>

## 平成29年 東西アスファルト事業協同組合からの助成金による事業の実施

### 【経緯・経過】

東西アスファルト事業協同組合では、平成26年から事業エリアごとの広告宣伝事業活動を展開し、そのエリアの風土や地区性を踏まえた、地区の主体性をもった活動を推進されています。初年度の平成26年度は「さっぽろ雪まつり」等の道内のイベント関連に企業協賛として活動されていますが、一方で専門業者団体として目指すべき姿と立ち位置、北海道への地域貢献という部分での活動も検討されていた中、函館支部青年委員会主催「木で遊ぼう！マイはし作り体験」のイベントを耳にされ、このイベントに企業協賛並びにご参加されました。

その中で、はし作りを通じて地域の方々と触れ合い、子ども達にモノづくりの楽しさを伝えている建築士の姿が大変印象的とのことで、団体として目指している地域貢献、また地域貢献以外の面でも、建築士会活動への協賛・支援することにより、本会の発展、ひいては建築業界への貢献に繋がるものと考えられ、平成27、28年度に続き、29年度におきましても、本会事業に200万円の助成金を拠出いただくのご提案をいただきました。このご提案のもと、平成29年7月11日(火)に正副会長、専務・常務理事及び各実行委員長による会議を開催し、各実行委員会より助成対象となる事業が提案され、9つの事業を実施することになりました。

### □助成対象事業

委員会名	実施事業名	助成金額
情報委員会	「北海道建築士」の発行～カラー印刷化	187,000円
まちづくり委員会	景観まちづくり塾	248,000円
青年委員会	建築のお仕事体験イベントin室蘭 (青年道南ブロック協議会)	80,000円
	建築のお仕事体験イベントin札幌 (青年道央ブロック協議会)	100,000円
	建築のお仕事体験イベントin紋別 (青年道東ブロック協議会)	80,000円
	「木で遊ぼう！マイはし作り体験」in大野小学校 (青年道南ブロック協議会)	100,000円
女性委員会	建築士による家庭科住教育出張講座	690,000円
被災地応急支援委員会	減災・防災マニュアル作成	240,000円
会員増強特別委員会	新規建築士セミナー・免許証明書授与式	275,000円

※次ページに各事業報告を掲載します。

# 東西アスファルト事業協同組合助成事業 実施報告

## 情報委員会

「北海道建築士」の発行 全面カラー印刷化を実施予定。

## まちづくり委員会

景観まちづくり塾～観光とアートと景観まちづくり～を定山溪万世閣ホテルミリオーネにて開催。  
(参加者：38名)



まち歩きの様子



ガイダンスの様子

## 青年委員会

建築士のお仕事体験イベントを道内3箇所で開催。  
・建築のお仕事体験in新さっぽろ (参加者：1350名)  
・建築のお仕事体験in室蘭 (参加者：63名)  
・建築のお仕事体験in紋別 (参加者：102名)



in新さっぽろイベントの様子



in室蘭イベント子供達によるレゴブロック完成品



in紋別パズルで「お部屋」を考えよう

## 女性委員会

会員が道内の高等学校へ出向き出張講座「“私らしい住まい”の設計」を開き、生徒たちに自分の生活スタイルにあわせ、一人暮らしをした場合をテーマに、間取りキットを使用し簡単な住まいの設計を通して住まいや暮らしへの関心を深めてもらい注意意識の向上をはかった。

## 被災地応急支援委員会

家庭で減災や防災について積極的に話をしてもらうために小中学生向けに漫画を中心とした解り易い防災マニュアルを作成。



減災・防災マニュアル

## 会員増強特別委員会

- ・二級建築士試験合格者のセミナーと免許証授与式を平成30年1月27日実施。
- ・一級建築士試験合格者のセミナーと免許証授与式を平成30年2月17日実施予定。

# 第60回建築士会全国大会京都大会に参加して 「初めての全国大会～京都大会で北海道大会をPR」

第62回全国大会実行委員会副委員長 函館支部 中澤 篤



今回初めて全国大会に参加して規模の大きさと、人の数に圧倒されてしまい、あらためて大会の凄さを実感しました。

このような全国大会を二年後北海道大会として函館で開催することになり、今回の京都大会のようなおもてなしができるかちょっとだけ不安になりました。



フォーラム

今回の京都大会は、伝統、歴史を感じさせる工夫やイメージが、古都京都らしく随所にちりばめられとても艶やかで華やかな大会でした。

特に、大会式典での「斬(ちょうな)初め」はとても日本の歴史を感じさせる伝統儀式でした。

遠い昔から延々と続く建築の歴史の中の一部に自分もいるのかと思えるような不思議な体験でした。



大会会場入口

大会には、次年度開催の埼玉建築士会の皆様が大量で参加されていて次年度開催地のアピールをされていて、次回自分たちがアピールするときの大変参考になりました。

特に200名以上の方が参加されアピールされていたのは、圧巻でした。

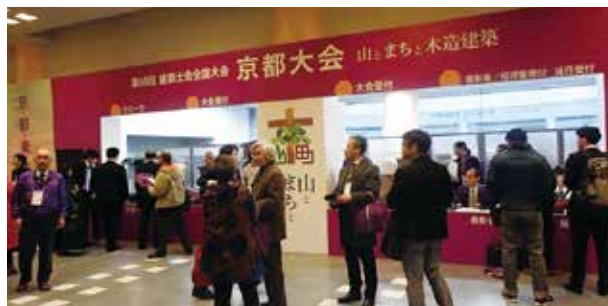
その中懇親会にて、各支部の方たちとお話しする機会があり北海道大会を少しだけアピールしてきました。



分科会

皆さん、歓談の中快く話を聞いてくださってとても感激しました。

特に、普段お会いすることがない遠くの方たちとお話ができ、今回会員増強で表彰された沖縄の方の取り組みを聞いたことや、京都の実行委員の方と京都大会の運営準備のお話を聞いて北海道大会に向け大いに参考になりました。



大会受付

今回の京都大会に参加し全国大会がどのような大会なのか、今まで参加したことがなかったので、やっと少しだけ自分たちの大会をイメージすることができました。

二年後の北海道大会は、参加してくださった皆様が参加してよかったと思えるような様々な情報を発信し、新しい発見ができるような大会にしたいと思っています。



フォーラム会場

# 第60回建築士会全国大会京都大会に参加して 「京都大会で全国の会員と交流」

第62回全国大会実行委員会副部長(広報・記念誌) 函館支部 藤島 孝一



12月8日に開催されました建築士会全国大会に参加して来ました。翌日9日に行われたエクスカージョンにも参加したので、3泊4日の日程です。

2年後は函館大会なので実行委員である我々は、そのための視察が主な目的です。私は全国大会への参加は今回、初めてだったので良い刺激を受けて来ました。大会は「京都市勤業館みやこめッセ」というイベントホールや展示場を備えた非常に大きな会場で行われ、大会登録者は約3800名とお聞きしました。

会場のサイン等の案内板や会場の設営状況、スタッフの配置、動き等見学しなければならない部分は山ほどあり、函館大会ではどう対応出来るのか？考えさせられる所も多くあり課題は山積みですが、非常に参考になりました。

京都大会の会場はサインやスタッフジャンパーを伝統的なイメージの紫で統一しており、京都らしい格調の高さをデザインで表現していると感じました。

午前中はセッションに参加し、その後昼食会場にて京都らしい老舗料亭の懐石弁当を頂きました。

昼食会場には次期開催地である埼玉のPRブースを始め企業による展示出展ブース、屋台形式によるフードコーナー等があり賑わっています。

午後からの記念フォーラムは「山とまちと木造建築」というテーマで3名のスピーカーと1名のパネラー、1名のコーディネーターの構成でのスピーチ、クロストークが行われました。

その後、同会場にて大会式典が開催され会場は、ほぼ満員状態になりました。式典はオープニングセレモニーから始まり厳格な雰囲気の中、粛々と執り行われ、大会最後には次期開催地である埼玉のメンバーによるPRが行われました。

来年は僕たちが埼玉の地で、この壇上に立つのかと思うと緊張して来ます。

式典が終わる頃には、先ほどの昼食会場はレイアウトを少し変え「京都居酒屋物語」というテーマでの大交流会会場となり、我々は移動して交流会の始まりです。料理とお酒を堪能しながら会場に居た舞妓さんと記念撮影をしたりして楽しめました。交流会終盤で再度、次期開催地の埼玉のPRタイムです。大会式典とは違う、砕けた雰囲気でのPRを終え、交流会は散会となりました。

翌日はエクスカージョンです。私は「京都の都心部三条通をめぐる」コースに参加、重要文化財である京都文化博物館をはじめ近代洋風建築を京都メンバーさんの丁寧な説明と共に街歩きにて14件を見学し、その後「ギア」というパフォーマンスを劇場で観劇し、伝統的な京町家の「にしむら」にて京料理を堪能、充実した京都を過ごすことが出来ました。

今回の大会に参加して、開催地では膨大な準備とマンパワーが必要だということを改めて思い知らされました。



京都支部の  
スタッフジャンパー



エクスカージョンでの昼食  
京料理「にしむら」にて



企業出展ブースの様子



大交流会会場にて埼玉支部による次期開催PRの様子



エクスカージョン「京都の都心部三条通をめぐる」  
街歩きの様子

# 第60回建築士会全国大会京都大会に参加して 「初めての全国大会参加・視察の旅」

第62回全国大会実行委員会副部長(出店・展示) 函館支部 金山 仁志



第60回建築士会全国大会「京都大会」へ参加してきました。2年後に函館市で開催される、全国大会「北海道大会」の視察を兼ねて、初めての全国大会への参加でした。



みやこめっせ

大会当日は、少し早めに会場の京都市勧業館「みやこめっせ」に到着しましたが、すでにたくさんの方がいらっしゃいました。早速、会場内外のサインや展示物の見学(視察)を行いました。いろいろと工夫がされていて、大変参考になりました。また、展示ブースのなかに、来年の全国大会開催地の「埼玉建築士会」のブースがあり、次年度開催地のアピール資料やポスターの展示などを見ることができました。特に、開催日が記載された地元企業の人気商品のミニチュア消しゴムが人気を集めていました。



埼玉県建築士会による次年度開催地アピール

午前10時から6会場交流セッションが行われました。途中、大会スタッフの方をお願いをして、本大会の関係者控え室や来賓の控え室の見学をさせていただきました。とても、効率よく配置されており参考になりました。

午後からは、記念フォーラムとして「山とまちと木造建築」と題して3人のリリーススピーチと後半にパネルディスカッションが行われました。会場の席数に対しての来場者の数が少なかったことと、CPDの申請場所が大変混んでいた点が気になりました。

記念フォーラム終了後、同じ会場で「大会式典」が開催されました。オープニングセレモニーとして、番匠保存会の方々による、『斬(ちょうな)始め』という平安時代から安全を祈願するために、新年や建築現場での仕事初めの時に行われてきた儀式が披露されました。セレモニー終了時には、会場もほぼ満席に近い状況となりました。

式典の終盤に、次期開催地会長挨拶がありました



埼玉県建築士会による次期開催地挨拶

が、その時にステージ上3列、ステージ下1列に埼玉建築士会の会員約200人以上が、おそろいの法被姿で登場しました。10本ののぼり旗もかなりのインパクトがありました。来年の全国大会時には、我々があそこに立つ番になるんだと実感しました。

式典終了後は、会場を移動して大交流会「京都居酒屋ものがたり」が開催されました。オープニングアトラクションの舞妓さんの「踊り」が披露されスタートしました。



オープニングアトラクション

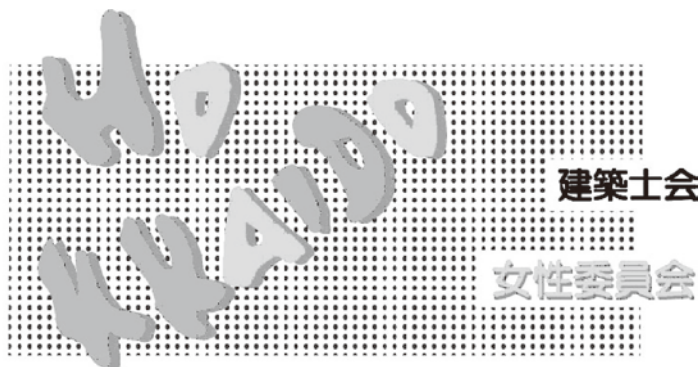
会場内には、屋台も出店しており大変賑やかに交流会も進みました。交流会の後半には、再来年函館開催の全国大会「北海道大会」のピーアールカードを持参して各ブロックのテーブルを回り、函館での開催をアピールしました。交流会は、あっという間に終わりをむかえ、次期開催の埼玉建築士会の皆様のアピールで、来年の再会を約束し終了いたしました。

翌日は、京都の都心部三条通をめぐるエクスカージョンに参加しました。近代洋風建築の数々の見学、特に辰野金吾設計の重要文化財である「旧日本銀行京都支店」では、耐震補強の状況なども見ることができました。最後は、案内役の京都支部の方々と函館での再会を約束して、今回の全国大会の視察の旅が終了しました。



旧日本銀行京都支店

No. 85



## 住教育セミナー in 室蘭を終えて

稲場めぐみ (室蘭支部)

### 第60回 建築士会全国大会 京都大会に参加して

須藤志津子 (釧路支部)

今回の京都全国大会に関しては、2年前からは是非参加したいと、支部会員で計画を立てていました。最終的には男性2名、女性4名の総勢6名の参加となりました。

12月7日に釧路空港から乗り継ぎ伊丹空港、そしてリムジンバスで京都に到着しました。

その後、閉園間際の安藤忠雄設計の「京都府立陶板名画の庭」を見学、次に前川國男設計の「ロームシアター京都」の中の京都モダンテラスでお茶をし、最後に宿泊先の旅館で京懐石をいただき1日目を終了しました。

2日目はいよいよ全国大会です。会場の「みやこめっせ」に到着後会場内に展示されている伝統工芸品を見てから、それぞれの分科会に分かれて参加しました。

私は「女性委員会+福祉・防災まちづくり部会合同セッション」に参加しました。「テーマ：コミュニティ型仮設住宅を考える」の中の、復興についてのパネルディスカッションを、興味深く聞くことが出来ました。

避難所→仮設住宅→復興公営住宅に向けて、現状の問題点と対策について話し合われました。

仮設住宅生活の長期化、復興公営住宅のコミュニティ単位の移住の難しさ等があったことを伺えました。

今後又、震災が発生し仮設住宅における居住の長期化が予想され

た場合、国の制約を特例で外し、仮設住宅をそのまま復興公営住宅とし、木造で断熱性能が良く、家族で暮すことが出来る面積の建物とする事、又、コミュニティ単位で暮せるようにすることが重要だと感じました。



みやこめっせの前で

夕方からは皆で「京都迎賓館」を見学し、日本の伝統工芸の最高の技術を集結した建物・調度品を見る事ができました。

夜は辰野金吾設計「京都文化博物館」、安藤忠雄設計「タイムズ」を見学しました。

3日目はエクスカーションに参加しました。女性4名は「近世・近代の名建築を巡る旅」に参加し、一般非公開の清風荘、駒井邸、山紫水明処等を見学しました。

通常の観光では見る事の出来ない建物を、矢ヶ崎先生他の案内で見る事が出来るという貴重な体験をさせていただきました。



清風荘を見学

“建築士による住教育出張講座「私らしい住まい」の設計～はじめての一人暮らし～」の一環として10月18日、室蘭文化センターにて「建築士向けセミナー」が開催されました。

室蘭支部より男女3名の方が参加、講師として同じく室蘭の吉田さんと稲場が参加し、少人数のアットホームな雰囲気でのセミナーとなりました。建築士向けセミナーではありますが、高校での出張講座と同様の実習内容を体験していただきました。参加者の方々は職種も様々。普段の仕事では住宅に関わっていない方もいらっしゃいましたが、住宅のプランニングが久しぶりの方もそうではない方も、とっても真剣に、そして楽しんで取り組んでいて、実習終了後は皆さん存分にやりきった？ご様子でした。それぞれの作品を発表していただきましたが、さすが建築士！平面図を作成しながら、きっちり展開図も頭に描いており、高校生との違いを大いに実感させていただきました。そこでこのイキイキとした生活が見えてくる作品&発表は、大変勉強になりました。数年前、私もこのセミナーを受講したことがありましたが自分の発想の乏しさに愕然としたのを思い出してしまいました…

その後11月16日、室蘭市内では初となる住教育出張講座が室蘭工業高校建築科にて行われ、上記のセミナーに参加された3名の方々にとっては講師デビューの場となりました。終了後、「生徒達と接するのは楽しかった」との感想もあり、現建築士が未来の建築士と交流できる有意義な時間となったことを嬉しく思いました。室蘭開催を地元メンバーと共に無事終了できたことに、感謝です。

## 恵庭支部

## 地域貢献活動 奮闘中！

事務局長

今井 正道



### ■市内中学校第8回「手づくり木工教室」開催！

毎年、職業訓練センターの「実習場」を会場に“ものづくり”の醍醐味を実感してもらうことを目的に2中学校12名の生徒を対象に、2×4材を木取から切断、加工組立、塗装まで午前9時から午後3時までの間、各校6脚の長さ



参加の中学生たちと恵庭支部のメンバー

1間のベンチを製作します。指導員は支部長をはじめ会員が務め、のこぎり、インパクトの使い方から指導して作り上げます。この製作したベンチは今までに96脚あり、すべて製作した中学校に寄贈して屋外ランド用ベンチとして活用されており、中学校からは毎年期待されている事業であり、止められずに8年間も継続している事業です。

### ■“恵庭トマト焼き鳥店”出店する！

青年部が主体となって、市役所駐車場を会場に「恵庭YEGフェスティバル」に“恵庭トマト焼き鳥店”を出店して1,850本完売！レシピは、焼き上がった串に、地元余湖農園特製「トマトペースト」をかけて粉チーズとバジルをふりかけてイタリアン風に仕上げる特



恵庭トマト焼き鳥店  
(恵庭YEGフェスティバル)

製焼き鳥です。これが実に“赤ワイン”に合う。

午前8時30分から午後8時30分の12時間の長時間に及ぶ親会のベテラン焼師から青年部の面々延べ36名を動員して行いました。また、益金の一部29,483円を青少年国際交流派遣募金活動をしている「恵庭市青少年育成市民の会」に募金をしました。来年は、目標2,000本完売！

## 美幌支部

## こどもたちにペーパークラフトで建築に興味を・・・

事務局長

山岸百合子



美幌支部では、地域と密着した建築士会活動を展開するため、積極的に地域イベントに参加しています。

特に、8月27日に開催された美幌町のイベント『ふれあい広場びほろ』では昨年で16回目の参加を迎えております。

このイベントでは、ボランティア・保健・福祉・社会福祉協議会・建築士会・他の関係団体（約350名で運営）が一堂に集い、住民参加を得ながら『長生きを楽しめるまちづくり』『ノーマライゼーションの精神』を広く普及・啓発する目的で、体験型ブース・屋台・販売・募金・Tシャツファッションショー等と様々な催し物が行われました。

支部では、世界の建物やテーマパークを中心に数多くのペーパークラフトキットを揃え、次世代を担うこどもたちに物作りの喜びや、建物に興味を持ってもらえればいいなと思い、親子体験コーナーを設けました。

製作にあたっては、士会員やお母さん達がアドバイスする中、こどもたちは真剣そのもので、出来上がった時の表情は本当に嬉しそうでした。

その中でちょっとした気持ち温まる光景を見ました。

親子だと思いますが、高齢のお母様が体験しているその隣で、娘さんが微笑みながらずーと見守っている姿が印象的でした。

完成後作品を手手に記念撮影し、その写真は次年度開催日のパネルに掲示し、再度来場者に差し上げています。



ぼくの作品が完成！

ペーパークラフトを通じて、少しずつではありますが、建築に興味を持ってもらい、将来建築士を目指すきっかけになれば幸いと思いい、今後も継続していきたいと考えている次第です。



ペーパークラフト親子体験コーナーの様子

## CPD認定プログラム(1月認定)

### ◆「既存住宅の性能向上リフォーム」

《日程及び会場》 2月14日(水) 14:15~16:30  
 北海道後志総合振興局(倶知安町)  
 《単位数》 2単位  
 《問合せ先》 後志総合振興局建設指導課  
 TEL 0136-23-1375

### ◆北海道の建築技術向上のための講習会

《日程及び会場》 2月22日(木) 10:00~15:00  
 札幌国際ビル(札幌市)  
 《単位数》 4単位  
 《問合せ先》 (一社)北海道建設業協会  
 TEL 011-261-6185

## 平成30年

## (一社)北海道建築士会会員作品の募集

みなさんの手がけた建築作品を広くアピールしてみませんか。応募作品のすべては、本会ホームページに掲載します。また、その中から4点程度を選考し9月発刊「北海道建築士No.253」に掲載します。多くの会員の応募をお待ちしています。※応募要項など詳細は、3月発刊「北海道建築士No.247」に掲載します。また北海道建築士会HP(<http://www.h-ab.com/>)では、第1回~6回の作品も見ることができます。

## 他団体からのお知らせ

### 「建築・住宅セミナー」(CPD認定プログラム)

主催 (一財)北海道建築指導センター

建築、住宅に携わる技術者、行政の担当者などを対象に毎年実施している「建築・住宅セミナー」が次のとおり開催されます。今回のテーマは「住まいに長く住み続けるために」です。建築研究本部北総研の谷口研究主幹、遠藤研究主任が講演します。

- ◆日時:平成30年2月13日(火) 13時30分~15時30分
- ◆場所:ホテルポールスター札幌 4階「ライラック」
- ◆申込期限:2月7日(水)まで
- ◆参加費無料、定員60名

詳しくはこちらからご覧下さい。  
[http://www.hokkaido-ksc.or.jp/assets/files/06\\_event/H2902\\_kentokuyuutaku.pdf](http://www.hokkaido-ksc.or.jp/assets/files/06_event/H2902_kentokuyuutaku.pdf)

## 編集後記

1月から実行委員会が新体制になりました。新しいことの始まりはいつになってもワクワクするものですね。

我々情報委員会も3名が入れ替わり、心機一転。これからもより良い情報発信ができるよう努めてまいります。会員の皆様のご意見、ご感想、ご要望等お聞かせください。

情報委員会委員長 齋藤 勝哉

## 道士会の動き

### 道本部の主な会議報告(1月)

- ◆第1回 青年委員会  
 《開催日》 1月13日(土)  
 《議題》 1)平成29年事業報告・決算報告、平成30年事業計画・予算  
 2)全道青年委員会連絡会議  
 3)青年建築士の集い(斜里)  
 4)全道大会青年サミット・分科会(士別大会)  
 5)建築士(会)周知イベント  
 6)ホームページの運営及びメンバーカルテ
- ◆第1回ヘリテージマネージャー特別委員会  
 《開催日》 1月18日(木)  
 《議題》 1)平成30年HM特別委員会活動  
 2)HM養成講座
- ◆第1回 事業委員会  
 《開催日》 1月24日(水)  
 《議題》 1)「防水技術セミナー2018 in札幌」の開催  
 2)「既存住宅状況調査技術者講習」の開催  
 3)建築技術講習会テキストの利活用
- ◆第1回まちづくり委員会小会議  
 《開催日》 1月27日(土)  
 《議題》 1)平成29年事業報告・決算報告、平成30年事業計画・予算  
 2)まちづくりフォーラム  
 3)高校生建築デザインコンクール  
 4)高校生「建築甲子園」  
 5)景観整備機構  
 6)全道大会(後志大会)分科会  
 7)連合会まちづくり委員会  
 8)連合会まちづくり部会

### 関係機関等会議参加予定(2月)

22日(木) 建設系CPD協議会運営委員会 高野会長出席

### 道本部の主な行事予定(2月)

- 17日(土) 第1回 被災地応急支援委員会
- 24日(土) 第1回 まちづくり委員会
- 24日(土) 第1回 女性委員会
- 24日(土) 第1回 総務委員会

### 2月開催講習会のお知らせ

- ・応急危険度判定士認定講習会  
 2月2日(金) 稚内市  
 2月5日(月) 苫小牧市  
 2月6日(火) 札幌市  
 2月8日(木) 旭川市
- ・建築士定期講習  
 2月21日(水) 北見市
- ・監理技術者講習  
 2月23日(金) 札幌市

情報委員会委員長/齋藤 勝哉  
 副委員長/早川 陽子・森 勝利・前田 繁  
 委員/熊谷 智・柏倉 晶憲  
 村山 賢司・片岡 哲二

### 北海道建築士 No.246号

印刷 平成30年1月/発行 平成30年2月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会  
 〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地  
 大五ビル  
 電話 (011)251-6076番  
 URL <http://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎  
 〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目  
 電話 (011)811-7151番